

BLE10

ローンエッジャー

取扱説明書



Serial No. BLE10 : 10001-

「必読」
ご使用前に必ず本書をお読みください。

BARONESS[®]
Quality on Demand

Ver.1.0

ローンエッジャー取扱説明書

MODEL BLE10

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機を安全に、また、正しくお使いいただくために、ご使用になる前に、必ずこの
取扱説明書をお読みにになり、取り扱い方法をよくご理解の上でお使いください。

■はじめに

- ▲印付きの下記警告マークは、安全上重要な項目を示していますので、必ずお守りください。
誤った方法で使用されますと、重大な事故となる場合がありますので、ご注意ください。

▲危険 その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う原因になるもの。
▲警告 その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるもの。
▲注意 その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるもの、または
本機が破損するおそれのあるもの。

- この取扱説明書は、本機の全般的な取り扱い方法と、使用上の注意事項について記載してあります。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を熟知するまでお読みください。
取り扱い方法をよくご理解の上で、本機を最良の状態ですく正しく取り扱い、安全に作業を行ってくだ
さい。
- この取扱説明書をお読みにになったあとは、必ずいつでも読める状態に保管してください。
- この取扱説明書を紛失、損傷した場合は、直ちにお買い上げの販売店にご注文ください。
- 本機を他の人に貸す、あるいは譲渡するときは、この取扱説明書を同時に渡し、必ず使用前に
よく読むように指導してください。
- 品質上、性能上、あるいは安全上、製品の仕様を予告なしに変更することがあります。
- この取扱説明書の内容、イラストの一部が、お買い上げの製品と一致しない場合がありますの
でご了承ください。
- ご不明な点やお気付の点がございましたら、お買い上げの販売店にご相談ください。

■もくじ

1, 安全に作業をするために	2	7, 本機組立	7
2, 仕様	4	8, 始動・運転・停止	9
3, 製品の確認	4	9, 作業終了	12
4, 本機の使用目的について	4	10, 清掃・整備・保管	12
5, 各部のなまえ	5	11, 故障と対策	14
6, 警告ラベルの貼り付け位置 および警告マークの説明	6	12, アフターサービスについて	14
		13, 補修部品の供給年限について	14

1. 安全に作業をするために

ここには安全に作業をするための注意事項が記載されています。これらの事項を守り、安全な作業を行ってください。守らないと死亡を含む傷害や事故、本機の破損が生じる危険性があります。

● 本機の取り扱いに関する注意事項

<p>危険</p>	<p>◆エンジンの近くで、火を使わないでください。 タバコやたき火などの火気を近づけないでください。 →燃料は非常に引火しやすく、火災などで、死亡または重傷を負う原因になります。</p> <p>◆回転中のカリハには、手や足などを近づけないでください。 ・草などが巻き付き、カリハが停止していても、エンジンが停止していないときは、手や足などを近づけないでください。 →カリハは非常に危険です。死亡または重傷を負う原因になります。</p>
<p>警告</p>	<p>◆次のような人は、作業をしないでください。（作業の補助もやめてください。） ・過労、病気、ケガ、体調が悪いなどの影響で作業に集中できない人 ・作業前に酒類を飲んだ人 ・15才未満のこども ・妊娠している婦人 →正しい判断、作業操作ができずに事故を起こす危険性があります。</p> <p>◆作業、作業準備は、正しい服装で行ってください。 ・体にあった安全かつ動きやすいものを着用する。 ・手袋、長靴を着用する。 ・防護用アイプロテクターを着用する。 →乱れた衣服の端を枝などにひっかけ、転んでケガを負う危険性があります。</p> <p>◆室内など排気ガスの充満しやすい場所では、エンジンを運転しないでください。 →一酸化炭素などの有害ガスで、死亡または重傷を負う危険性があります。</p> <p>◆スパークプラグキャップおよび高圧コードなどは、運転中は触らないでください。 →高電圧がかかり、感電による電気ショックなどで、死亡または重傷を負う危険性があります。</p> <p>◆修理、点検および給油するときは、エンジンを停止させてください。 ・カリハの周りを点検するときは、特に注意してください。 →エンジンを停止させずに作業すると、死亡または重傷を負う危険性があります。</p>
<p>警告</p>	<p>◆運転中のエンジンとその周辺部品は高温になっています。素手などで触れないでください。 →高温の部品（排気管、マフラーなど）に触れるとやけどをする可能性があります。</p>
<p>警告</p>	<p>◆本機の使用後にシートなどをかけるときは、エンジンが十分に冷えてからにしてください。 →排気管、マフラーなどの熱によりシートが発火して火災となる可能性があります。</p>
<p>警告</p>	<p>◆本機を長時間保管するときは、燃料タンク、キャブレター内の燃料を抜いてください。 →燃料が変質して、次回使用する際にエンジンの不調や、火災の原因となる可能性があります。</p>
<p>警告</p>	<p>◆本機をトラックなどに乗せて移動するときは、ロープでしっかりと荷台に固定してください。 →荷台から本機が転落して、事故を起こす可能性があります。</p> <p>◆本機をトラックなどに積み込むときは、サイドブレーキをしっかりと掛け、変速機をローかバックに入れて、輪止めをしてください。 →不意にトラックが動いて、事故が起きる可能性があります。</p>



●燃料を取り扱うときの注意事項

<p>警告</p>	<p>燃料を取り扱うときは、火気（タバコの火、ストーブ、たき火など）、電気火花（静電気、バッテリー、スイッチなどショートによる火花、溶接火花など）を近づけないでください。また、エンジンへの燃料給油時の他に小形タンクなどに燃料を移し替える際も、十分注意してください。 →引火して火災になる可能性があります。</p>
<p>警告</p>	<p>◆エンジンの運転中や、停止直後のエンジンが熱い間には、燃料の給油、潤滑油の注油を行わないでください。 →高温のエンジン部品に燃料や油がかかると、引火して火災になる可能性があります。</p>
<p>警告</p>	<p>◆燃料を給油したあとは、燃料タンクのふたを確実にしめて、こぼれた燃料は、完全に拭き取ってください。 →運転中に、こぼれた燃料に引火して火災になる可能性があります。</p>

●一般的な注意事項

<p>警告</p>	<p>◆使用する機具が、作業中に故障しないように、作業前に十分に点検整備をしてください。ネジ類のゆるみ、外れは無いかなど、十分に点検、確認してください。 →点検整備が十分行われないと、重大な傷害事故の原因となったり、本機の破損を生じる危険性があります。</p>
<p>注意</p>	<p>◆この取扱説明書で示す重要な項目は、起こりうるすべての状況や状態を表しているものではありません。本機の安全性には十分気を配っておりますが、取り扱う方や保守する方も十分注意してください。</p>

2. 仕様

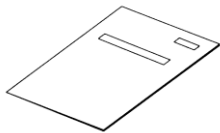
型式		BLE10
搭載エンジン		バンガード XR550
エンジン排気量	ml	127
エンジン出力	kW	2.6
燃料タンク容量	L	2.0
エンジンオイル容量	L	0.55
使用燃料		自動車用レギュラーガソリン
本機重量	kg	43
本機寸法（全長×全幅×全高）	mm	1200×800×910
標準設定刃		10インチ 2枚刃 t5.0
カリハ取付軸径	mm	25.4mm
切削深さ	mm	最大70

3. 製品の確認

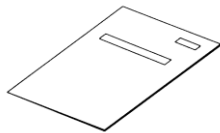
箱を開封したときに付属品がそろっているかご確認ください。

万一、付属品が足りない場合や、破損していた場合にはお買求めの販売店へお申し出ください。

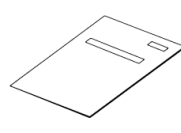
○標準付属品



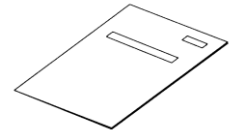
取扱説明書（本紙）



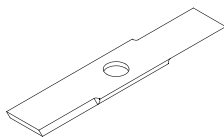
エンジンの取扱説明書



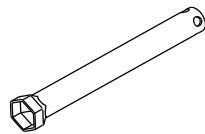
保証書



パーツカタログ



カリハ



プラグレンチ



カリハホルダー

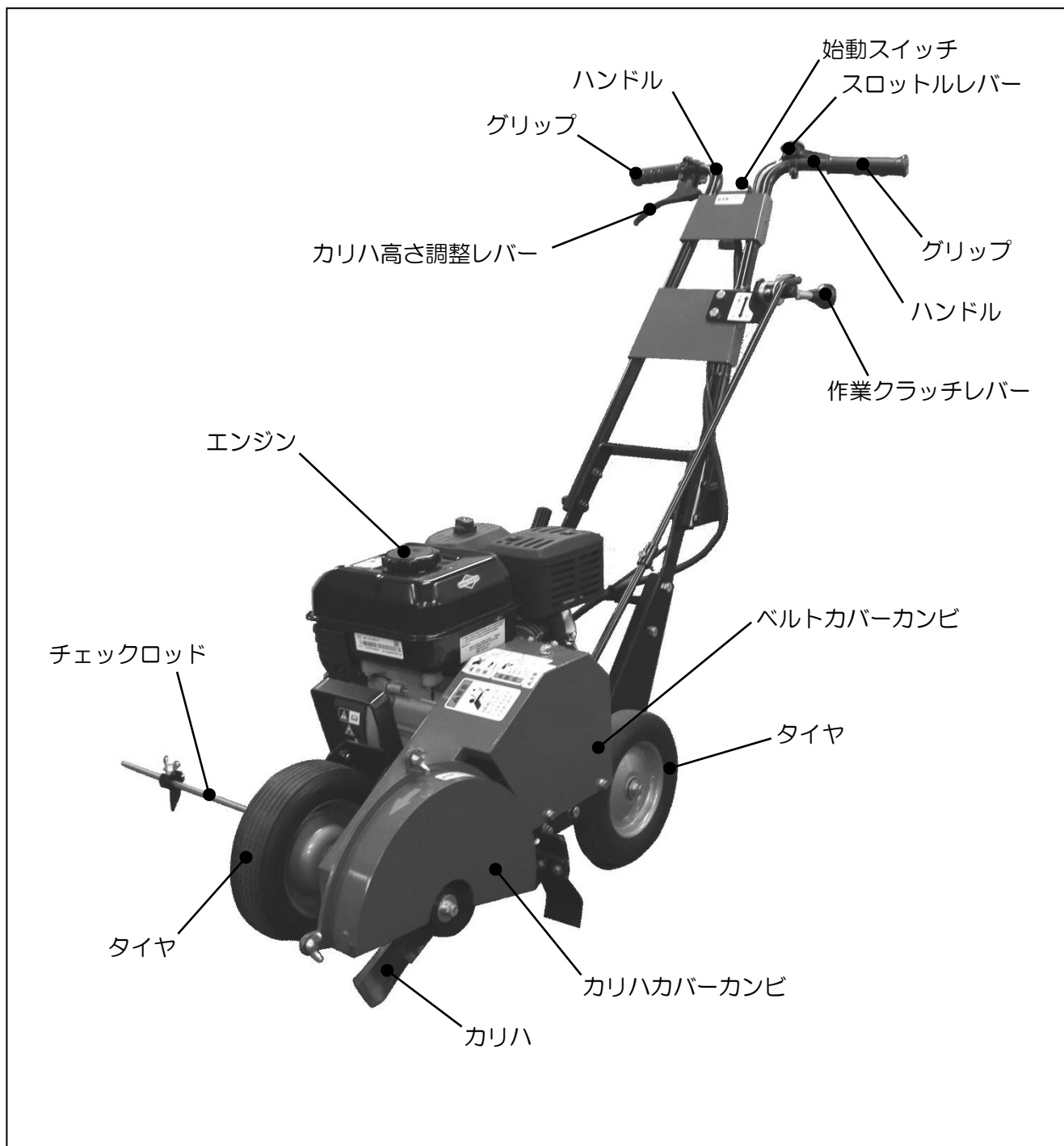
4. 本機の使用目的について

本機は芝草の根切りや縁切りなどの作業や、樹木・草花の周辺培土作業などにお使いください。

▲
危険

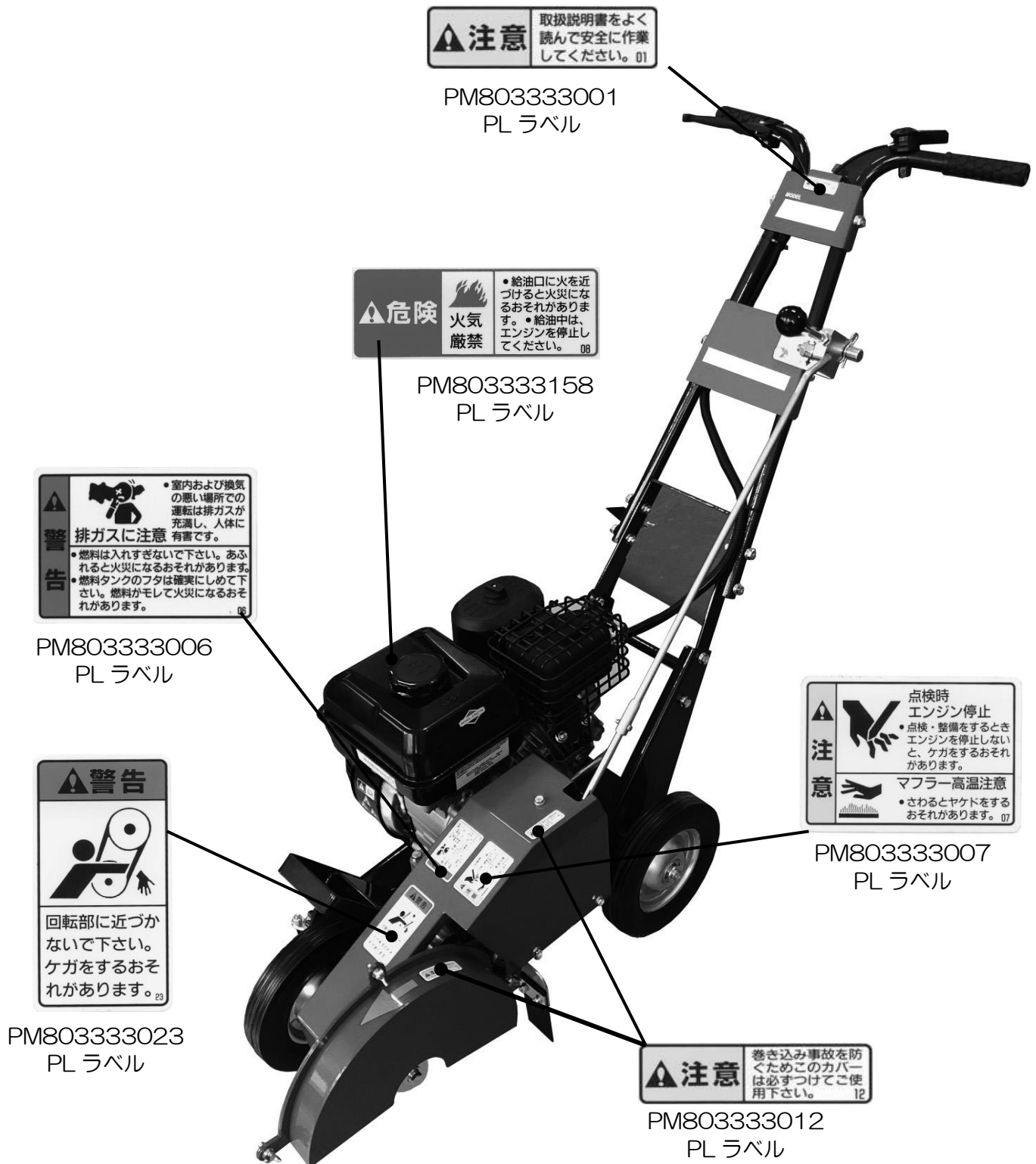
- ◆本機を改造したり、定められた使用目的以外に使用しないでください。
またメーカーが指定した以外の作業アタッチメントは使用できません。
→重大な事故が発生したり、機械に破損が生じる原因になります。
- ・メーカー指定以外のカリハは使用しないでください。
エンジンを破損するおそれがあります。

5. 各部のなまえ



6. 警告ラベルの貼り付け位置および警告マークの説明

本機を安全にお使いいただくために、安全に関するラベルの貼り付け位置を示した図です。ラベルは、常に読めるように保ち、破損や紛失した場合は、新しいラベルを貼り付けてください。また、ラベルを貼っている部分を交換したときにも、必ず取り外した部品と同じ場所に貼り付けてください。ラベルのご購入は、本機をお買求めの販売店までお申し出ください。

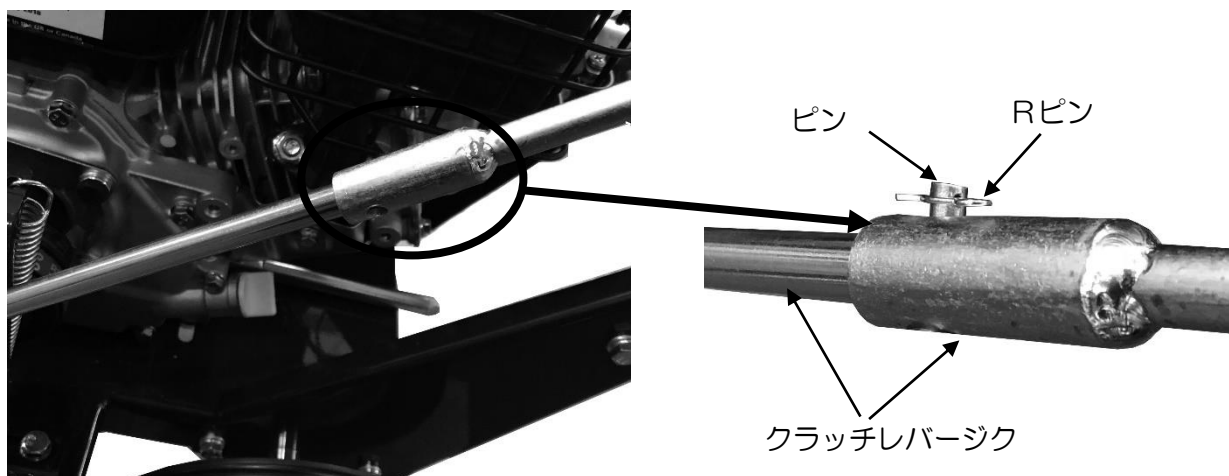


7. 本機組立



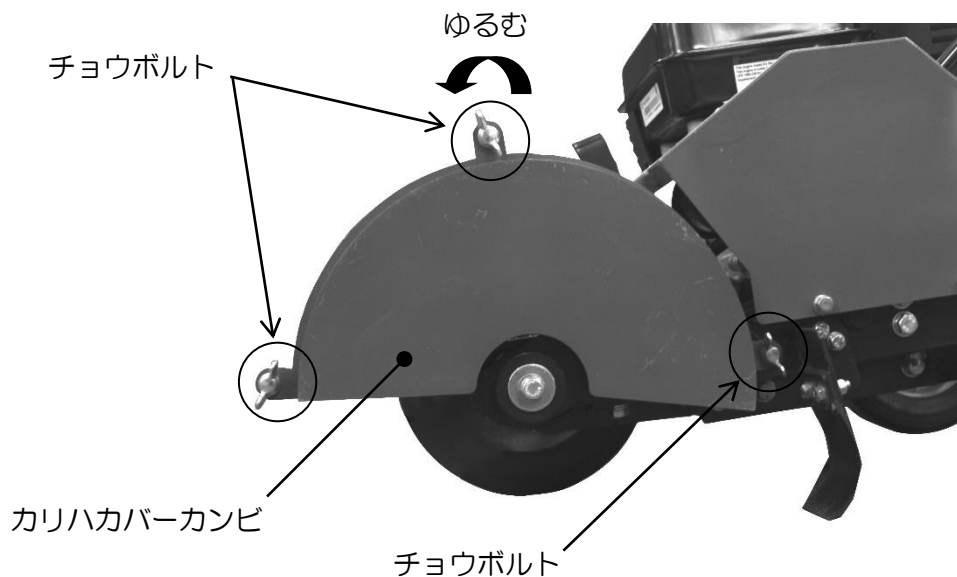
①本機にハンドル部を付属の4本のボルトナットで組み付けてください。

②クラッチレバーシクをピンで接続してください。



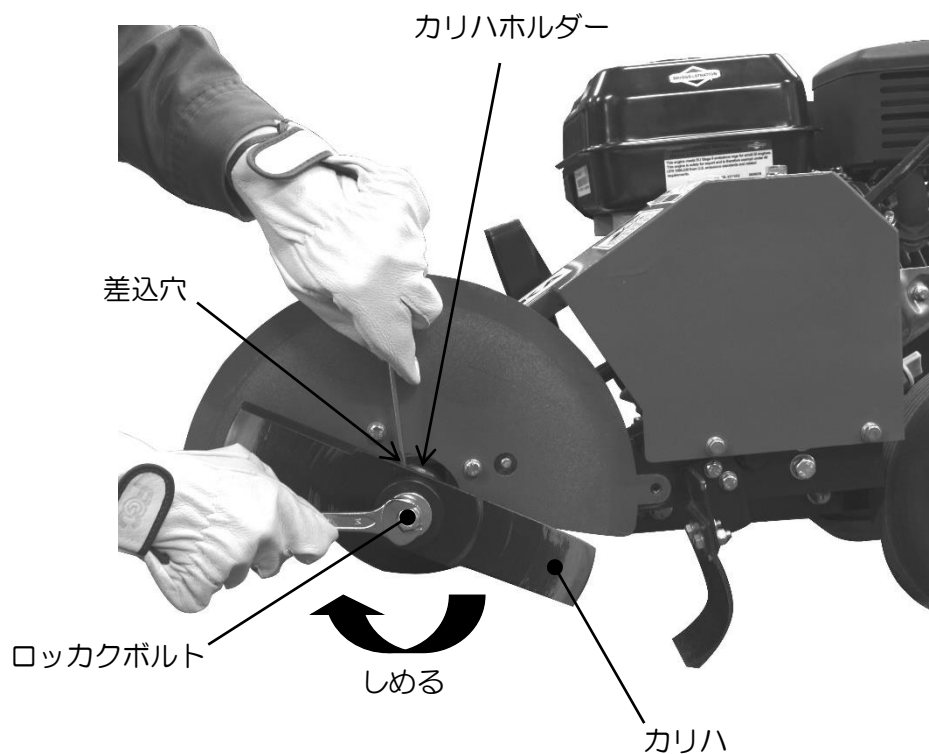
③カリハを取り付けてください。

- ・ チョウボルト（3か所）を左に回して取り外し、カリハカバーカンビを取り外してください。



- ・ お手持ちの工具(ドライバーなど)をカリハホルダーの差込穴に入れ、回らないように固定してロックボルトをお手持ちの工具（六角対辺13）で左に回して取り外してください。ロックボルトは右ネジです。左に回せば取り外せます。

- ・ カリハ、カリハホルダー、ロックボルトの順にはめ、ロックボルトを右に回して確実に締め付けてください。（締付トルク：12N・m）
（カリハホルダーくぼみ側をカリハ側にしてください。）



- 指定のカリハを2枚重ね（板厚10mm）まで取り付けることができますが、2枚重ねで使用される場合は付属の2枚重ね用カリハホルダーをご使用ください。



標準品



2枚重ね用カリハホルダー
（付属品）

- 取り外したカリハカバーカンピをチョウボルトで取り付けてください。

 警告	<p>◆カリハカバーカンピを取り外した状態で使用することは大変危険です。必ず取り付けて使用してください。</p>
--------	--

8. 始動・運転・停止

●作業前点検準備

- 必ずエンジンを停止した状態で、水平な安定した場所に設置して行ってください。
- 本機のネジや接続部にゆるみや外れが無いか確かめてください。
- カリハに欠け、ひび割れ、変形などが無いか、よく調べてください。異常がある場合は、メーカー指定の純正品に交換してください。
- エンジンの取扱説明書に従って、エンジンへオイルの補充を行ってください。
- エンジンの取扱説明書に従って、エンジンの燃料タンクへ給油してください。

 危険	<p>◆ 可燃物が作業機の周辺に無いか十分に注意してください。 → 引火・火災・爆発の原因となります。</p>
 警告	<p>◆ エンジンの始動と同時にカリハが回転する場合がありますので、周囲を確認し半径 15m以内に人や動物がいないことを確認して、始動してください。 → 飛散物やカリハによって死亡または重傷を負う危険性があります。</p> <p>◆ エンジンが遅れて始動することがあります。エンジンが始動するまで作業機をしっかり押さえてください。 → 死亡または重傷を負う危険性があります。</p>

●始動、運転

- ①作業クラッチレバーを「切」位置にしてください。

作業クラッチレバー「切」位置



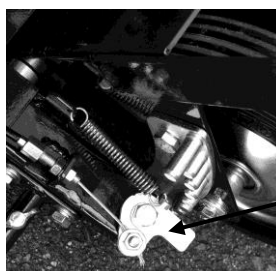
②スロットルレバーを「低速」位置にしてください。

スロットルレバー「低速」位置



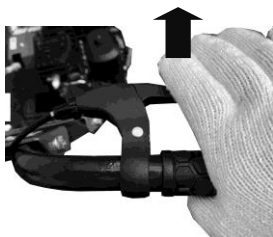
③カリハ高さ調整位置を最上部にしてください。

- 右ハンドルにあるカリハ高さ調整レバーを握ってください。
握ると高さ調整金具が解除されます。



高さ調整金具

- 本機を動かして、カリハ高さを調整してください。
カリハ高さ調整レバーを放すと、高さ調整金具がピンの中に入り、高さが固定されます。



ピン

④エンジンの始動スイッチと本機の始動スイッチを「ON」にしてください。



本機



エンジン

⑤エンジンの取扱説明書に従って、エンジンを始動してください。

⑥作業する場所で、作業位置を決めてください。

芝を切りたい位置に、カリハを合わせる目安としてカリハカバーカンピに矢印を貼っています。

この矢印位置を目安に位置を決めてください。

矢印



⑦スロットルレバーを操作し、エンジンを任意の回転数に上げてください。

⑧作業クラッチレバーを「入」位置にしてください。

作業クラッチレバー「入」位置



⑨カリハ高さ位置を決めてください。(③項参照)

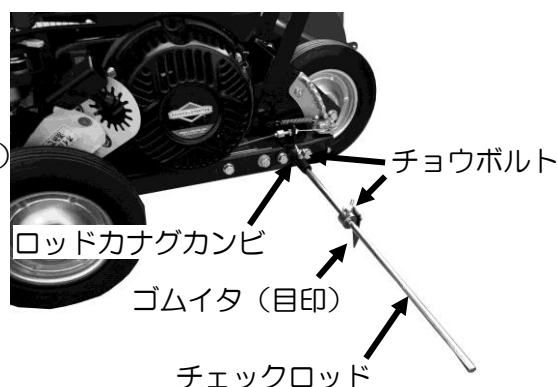
⑩本機を前進方向に押して、芝を切ってください。

▲ 危険	◆回転中のカリハは大変に危険です。絶対に触れないでください。 →触れると死亡または重傷を負う原因となります。
▲ 警告	◆作業を始める前に、周囲を確認し、半径 15m以内に人や動物がいないことを確認してください。 → 飛散物やカリハによって死亡または重傷を負う危険性があります。

- カリハ部に草などが巻き付いた場合は、必ずエンジンを停止し、カリハの回転停止を確認してから草などを取り除いてください。
- カリハが石などに当たった場合は、すぐにエンジンを停止し、カリハの回転停止を確認してからカリハにひび割れなど異常が無いか確認してください。
異常があった場合は、作業を中止し、メーカー指定のカリハに交換してください。
- 燃料の給油は、エンジンを停止し、2~3分間以上冷却した後、行ってください。
- エンジンの始動は、エンジン本体の始動スイッチと本機の始動スイッチが両方ONになっていることを確認してから行ってください。

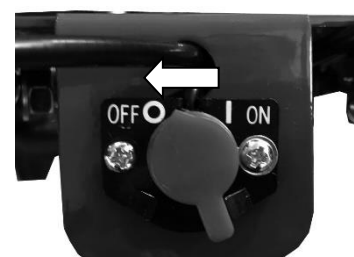
●グリーン周りの作業について

- ①付属のチェックロッドをロッドカナグカンビに差し込み
チョウボルトで固定してください。
- ②始動・運転の⑥で切断位置を決めたあと、ゴムイタ（目印）
先端をグリーンエッジとグリーンの境目に合わせ、
チョウボルトで位置を固定してください。
- ③グリーンエッジとグリーンの境目にゴムイタ（目印）の
先端を合わせながら、本機を前進方向に押して、芝を切
ってください。



● 停止

- ①カリハを右ハンドルのカリハ高さ調整レバーを握って上げてください。
- ②作業クラッチレバーを「切」位置にしてください。
- ③スロットルレバーを「低速」位置に戻してください。
- ④本機始動スイッチを「OFF」にしてエンジンを停止してください。



▲ 危険	<p>◆カリハはエンジン停止後も惰性でしばらく回ることがあります。完全に停止するまで、絶対に触れないでください。 →触れると死亡または重傷を負う原因となります。</p>
----------------	--

9. 作業終了

- ・ 運転後は全体のチリやホコリをよく取り除いてください。
- ・ 各部締め付けネジのゆるみがないか点検してください。
- ・ 燃料やオイルのもれがないか点検してください。

10. 清掃・整備・保管

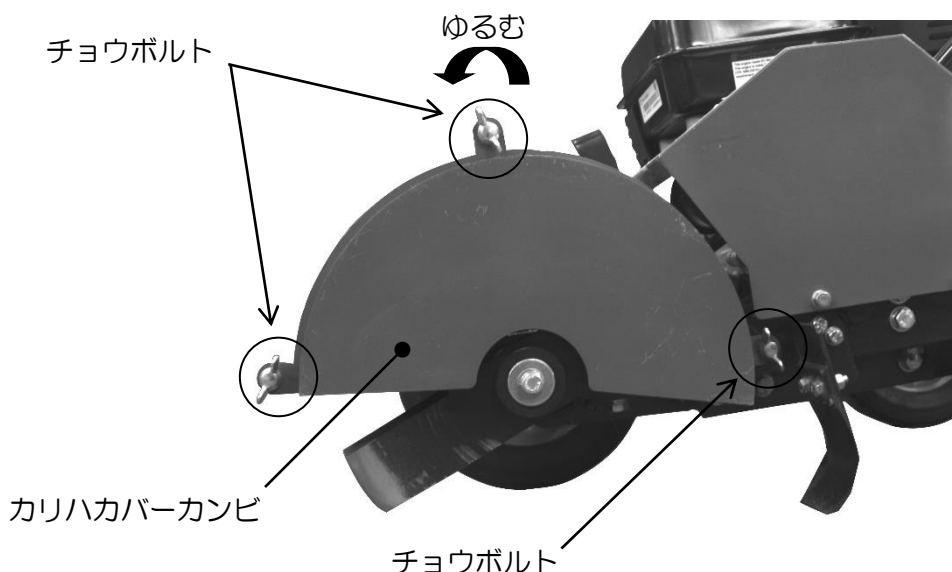
製品の寿命を長く保つために、日頃から清掃・点検・整備を行い保管してください。

▲ 注意	<p>◆ むやみに本機の分解を行わないでください。 → 事故の原因となります。</p>
	<p>◆ エンジンの清掃・整備・保管についてはエンジンの取扱説明書をお読みください。</p>
	<p>◆ 長期保管についてはエンジンの取扱説明書をお読みください。</p>

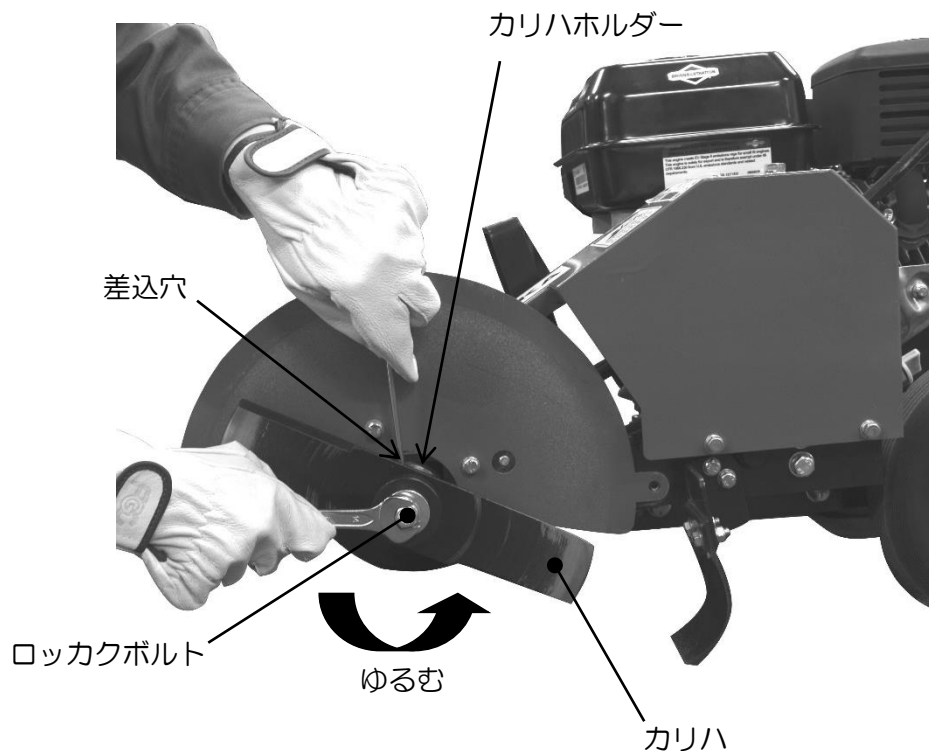
- ・ 各部を十分に清浄し、さび防止のため金属部には薄くオイルを塗ってください。
- ・ 傷んでいるところは修理してください。
- ・ 本機を移動、保管する場合はカリハ位置を最上部にしてください。
- ・ 湿気の無い所で、チリやホコリがつかないように注意して格納してください。
- ・ 子供の手に届かない安全な場所に保管してください。
- ・ 燃料は屋内の火気の心配の無い、冷たく乾いたところに、安全な容器に入れて保管してください。古くなった燃料は故障の原因となりますので使用しないでください。

●カリハの交換について

- ① チョウボルト（3か所）を左に回して取り外し、カリハカバーカンピを取り外してください。



- ② お手持ちの工具(ドライバーなど)をカリハホルダーの差込穴に入れ、カリハが回らないように固定してロッククボルトをお手持ちの工具（六角対辺13）で左に回して取り外してください。ロッククボルトは右ネジです。左に回せば取り外せません。

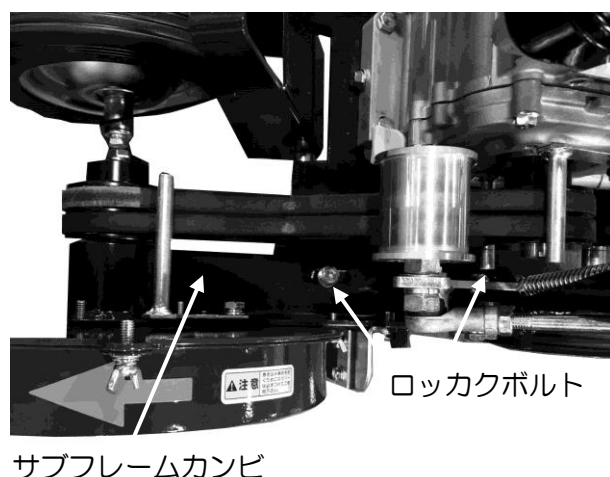


- ③ カリハを手前に引いて取り外してください。
- ④ 交換するカリハ、カリハホルダー、ロッククボルトの順にはめ、ロッククボルトを右に回して確実に締め付けてください。（締付トルク：12N・m）
（カリハホルダーはくぼみ側をカリハ側にしてください。）
- ⑤ 指定のカリハを2枚重ね（板厚10mm）まで取り付けることができますが、2枚重ねで使用される場合は付属の2枚重ね用カリハホルダーをご使用ください。
- ⑥ ①で取り外したカリハカバーカンビをチョウボルトで取り付けてください。

	<p>◆ カリハ交換後、カリハカバーカンビは必ず取り付けから運転してください。 → 飛散物やカリハによって重症を負う危険性があります。</p>
--	---

● ブイベルトの調整について

- ① 右図の2個のロッククボルトを緩めてください。
- ② サブフレームカンビを本機前側に少しずらしてください。
- ③ 作業クラッチレバーを「入」の位置にし、ブイベルトの張り具合を確認してください。
ブイベルトの張りはプーリー間の中央を指で軽く50N（5kgf）程度で押さえて、8～10mmたわむ程度であれば適正です。
- ④ ①で緩めた2個のロッククボルトを、プーリーの芯出しを行ってから締め付けてください。



1 1, 故障と対策

この「故障と対策」はご使用中に「故障かな?」と思われたときの原因と対策をまとめてあります。この対策を行っても状態が改善されない場合は、むやみに分解せずに、すぐにお買い上げいただいた販売店までお申し付けください。

▲ 注意	◆ エンジンの故障と対策については、エンジンの取扱説明書をお読みください。
---------	---------------------------------------

● 切れない（カリハが空転する）

主な原因	対策
・カリハの締め付け不良	・カリハをしっかり締め付ける
・ブイベルトのすべり	・ブイベルトの張りを調整する。 ・ブイベルトを交換する

1 2, アフターサービスについて

作業機の調子が悪いときに点検・処置をしてもなお不具合のあるときは、下記の点を明確にして、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

<連絡していただきたい内容>

- 型式名と製造番号
- ご使用状況
- ご使用時間
- 不具合が発生した状況をできるだけ詳しくお教えてください。



1 3, 補修部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後9年です。

ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても部品供給のご要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

BARONESS[®]
Quality on Demand



株式会社 共 栄 社
〒442-8530 TEL (0533) 84-1221
愛知県豊川市美幸町1-26 FAX (0533) 84-1220